

【FdData 中間期末：中学歴史：江戸時代②】

[化政文化]

[問題](2 学期中間)

次の資料を見て、以下の各問いに答えよ。



- (1) 資料A, Bの浮世絵をえがいた人物を、次より1人ずつ選べ。

[歌川広重 葛飾北斎 菱川師宣
喜多川歌麿]

- (2) 川柳とともに流行した、世相を皮肉った短歌を何というか。
- (3) 与謝蕪村や小林一茶で知られるのは、どんな芸術か。
- (4) こどもに読み・書き・そろばんなど、実用的な知識を教えるために開かれた教育機関を何というか。
- (5) 文化・文政年間に栄えた、江戸を中心とする文化を何というか。

[解答](1)A 喜多川歌麿 B 葛飾北斎 (2) 狂歌
 (3) 俳諧 (4) 寺子屋 (5) 化政文化

[解説]

[化政文化] 19世紀初め、江戸が中心地

- ・俳諧：小林一茶，与謝蕪村
- ・狂歌や川柳
- ・十返舎一九「東海道中膝栗毛」
滝沢馬琴「南総里見八犬伝」
- ・浮世絵：錦絵(多色刷りの版画)
 「風景画 安藤広重 や 葛飾北斎」
 「美人画 喜多川歌麿」

19世紀の初め、江戸を中心に民衆の文化が栄えたが、この文化を化政文化という。文芸では、世の

中を風刺したきょうか狂歌やせんりゅう川柳が流行した。(五七五・七七の短歌形式になっているものを狂歌といい、「役人の子はにぎにぎをよく覚え」などのように五七五の俳句の形式になっているものを川柳という。)

じっぺんしゃいっく十返舎一九の「とうかいどうちゅうひざくりげ東海道中膝栗毛」のようなこっ

けいな小説が人気を集める一方で、たきざわばきん滝沢馬琴の「

なんそうさとみはっけんでん南総里見八犬伝」なども多くの人に読まれた。

はいかい俳諧では、よさぶそん与謝蕪村が絵のような風景を表現し、

こばやし いっさ小林一茶は素朴な感情をよんだ。

浮世絵の技術も進

み、にしきえ錦絵とよばれ

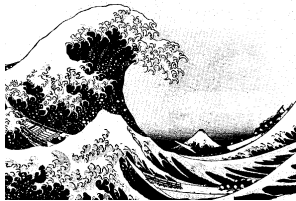
る多色刷りの版画

が大流行した。

うたがわひろしげ歌川広重(安藤広

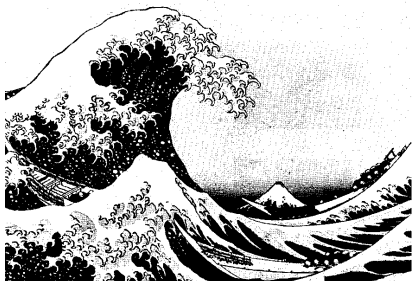
かつしかほくさい重)や葛飾北斎は

風景画のすぐれた作品を残し、きたがわうたまろ喜多川歌麿は美人画を描いた。(右上の「神奈川冲浪裏」は葛飾北斎の作品である)



[問題](2 学期期末)

あとの各問いに答えよ。



- (1) 上の絵について、次の各問いに答えよ。
- ① 上の浮世絵は多色刷の版画にされ、人々に愛好された。下線部の絵を何というか。
 - ② 上の絵の作者を、次から選べ。
[喜多川歌麿 葛飾北斎 歌川広重 菱川師宣]
 - ③ この絵がえがかれたころ栄えた文化の中心地はどこか。
- (2) 次の人物と作品の組み合わせで正しいものを1つ選び、記号を書け。
- ア 与謝無村—「南総里見八犬伝」
 - イ 安藤昌益—「海国兵談」
 - ウ 十返舎一九—「東海道中膝栗毛」
 - エ 滝沢馬琴—「土佐日記」

(3) 子どもたちの教育を行う場として各地につくられたものは何か。

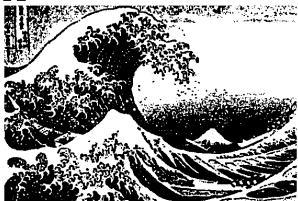
[解答](1)① 錦絵 ② 葛飾北斎 ③ 江戸

(2) ウ (3) 寺子屋

[問題](1 学期中間)

下の A～C の浮世絵の作者を語群から選べ。

A



C



B



(語群)[葛飾北斎 喜多川歌麿 歌川広重
東州斎写楽]

[解答]A 葛飾北斎 B 歌川広重 C 喜多川歌麿

[問題](1 学期期末)

化政文化について、あてはまる語句をそれぞれ
[]より選べ。

(1) 次の資料のような作品

「白河の清きに魚のすみかねてもとの濁りの
田沼恋しき」

(2) 小説「東海道中膝栗毛」を書いた人

(3) 化政文化の中心となった都市

[川柳 狂歌 俳諧 本居宣長 平賀源内

赤川次郎 伊能忠敬 江戸 上方 十返舎一九
滝沢馬琴]

[解答](1) 狂歌 (2) 十返舎一九 (3) 江戸

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 化政文化について、次にあてはまる人物を下
の[]から選んで書きなさい。
- ① 俳句によって、絵のような美しさを表現した。
 - ② 「東海道中膝栗毛」というこっけいなベストセラーを書いた。
 - ③ 勧善懲悪の長編小説を書いた。代表作は「南総里見八犬伝」である。
[滝沢馬琴 与謝蕪村 千利休 十返舎一九]
- (2) 元禄文化では、菱川師宣が「見返美人図」を書いたが、その浮世絵は化政文化ではもっと発達した。浮世絵の作家名を1人あげなさい。
- (3) 「雀の子 そこのけそこのけ お馬が通る」や「やれ打つな 蠅が手をする 足をする」などの弱者への愛情を感じさせる俳句を作った人物を漢字で書きなさい。

[解答](1)① 与謝蕪村 ② 十返舎一九

③ 滝沢馬琴 (2) 葛飾北斎(歌川広重, 喜多川歌麿) (3) 小林一茶

[問題](1 学期期末)

化政文化の特色にあてはまるものを、次のア～オからすべて選べ。

- ア 文化・文政年間に栄えたので化政文化という。
- イ 文化の中心は江戸である。
- ウ 文化の中心は上方(京都, 大阪)である。
- エ 近松門左衛門が義理人情に生きる男女の悲劇を感動的にえがいた。
- オ 「東海道中膝栗毛」のようなこっけいな小説が人気を集めた。

[解答]ア, イ, オ

◆社会歴史の各ファイルへのリンク

<http://www.fdtype.com/dp/sr3/index.html>

◆FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

http://www.fdtype.com/dp/qanda_k.html

◆製品版(パソコン Word 文書：印刷・編集用)
の価格・購入方法

<http://www.fdtype.com/dp/seihin.html>

※ iPhone でリンク先が開かない場合は、
「iBooks」を開いてリンクをタップください。

【Fd 教材開発】 Mail : info2@fdtype.com